

報 告 欄

発 行 者 香 川 自 治 会 広 報 委 員 会
 香 川 の 人 口 11,463 名
 男 性 5,735 名
 女 性 5,728 名
 (2001.2.1 現 在)
 印 刷 所 (有) ス エ キ カ ネ 印 刷

「香川・まちづくり」 みんなでつくろう 住みよい香川

このたび、茅ヶ崎市都市部政策課の主導で、これからの市の北の玄関口として重要な役割を担う香川地区を、よりよい環境にしようとする作業が始まりました。その手始めとして、「香川・まちづくりワークショップ」と「香川・まちづくり講演会」が実施されました。それをふまえ、「仮香川・まちづくり検討会」が計画されており、更に具体的な検討がなされることになっております。

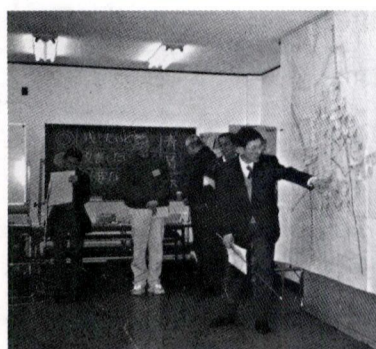
香川・まちづくり

ワークショップとは、環境教育・まちづくり・企業研修などで、参加者が一方的に話を聞くのではなく、主体的に議論に参加したり体験を重視したりする学習方法です。

去る一月十四日と二十一日の両日「香川・まちづくりワークショップ」が、自治会員の方々の参加で開催されました。



カードを地図に貼る



代表による説明

自治会館で説明を受け、それぞれ決められた順路を歩きながら、「残したいところ」「改善したいところ」「必要なもの」を確認していきました。普段、なにげなく歩いていると気がつかない事も、問題意識をもってみると、いろいろと目につくものです。

その後、自治会館に戻り、それぞれの意見をカードに書き、大きな地図に貼って代表が説明致しました。「道路幅の拡張」「公園の増設」



手話もついた講演会

一月二十七日(土)午後一時三十分より香川公民館で「香川・まちづくり講演会」が開催されました。講師は、早稲田大学教授で、茅ヶ崎市景観まちづくり審議会委員でもあります卯月盛夫さん。

当日は、雪の降る中三十名程の方々が参集され、熱心に聴講されました。

各地でのまちづくりの実例を、スライドを映写しながらお話し頂きました。そこで強調されましたのは、まちづくりの成否は、地域

香川・まちづくり 講演会

「駅前の整備」「踏切の改善」「交番の設置」「駐輪場の整備」「古木の保存」等々、予想以上の項目が提案されました。

実施には、時間と費用がかかるものが多くありますが、その中で直ちに実施できるものは、早急に対処したいとの市の意向が伝えられています。

例えば、「カーブミラーを不備な所に設置する」「勘十郎掘西側の下水道は市議会の承認を得て実施する」「水準点に標高表示をする」「防犯灯の増設」等です。

いずれにせよ、この香川まちづくりは一朝一夕にできるものではありません。根気よく継続して、次世代につなげていかなければならないと思います。

定例役員会開催

自治会定例役員会は、原則として毎月開催されていますが、三月は三日(土)午後七時より自治会館で開催されました。

今月は年度末であり、通常の議題に加え、平成十三年度の事業計画案と平成十三年度の予算案について討議がなされました。

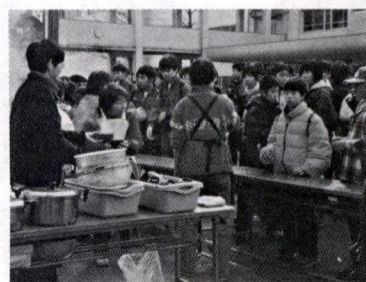
それぞれの案はこのあと、各町内会・評議員会等を経て決定されることとなります。

事業計画案をみますと、各町内会では防災・防犯・救急救命・町内美化等に関するものが共通の事業となつています。又各委員会は、文化祭・福祉ふれあいまつり・史跡めぐり・地引網大会・敬老大会・ボーリング大会等盛り沢山です。

予算については、次号(五月二十日発行)で詳しくお知らせ致します。

尚、平成十三年度の組長会が三月十一日(日)に自治会館で各町内会毎に開催され、新組長さんに仕事内容の説明がなされました。今後一年間よろしくお願い致します。自治会役員は、平成十三年度も現役員が継続となります。

地域ふれあいの日 [地域清掃]



平成十三年一月二十日(土)午前九時に鶴が台中学校校庭を出発し学区内の清掃活動が実施された。対象者は鶴が台中学校一年、二年生徒、台小児童、香小六年児童と協力者鶴が台推進協、香川推進協、台中保護者会、各自治会、台小職員、香小六年職員他皆さんの御協力で町がきれいになりました。協力者の皆様に「とん汁」を作っていたいただき清掃が終るとん汁を食べる生徒の皆さんの笑顔がとても輝いていました。そこで四人の生徒さんに感想を書いていただきました。

香川小学校六年 東 亜理紗
 この日はけっこう楽しかったです。クラスの人が少ないのが少しさみしいけど、他のクラスの人に、何人が友達がいる、その中のグループに入れてもらった。清掃は思っていたよりすごく早く終わったのでびっくりした。台中で同じクラスの人と合流した。おいしい豚汁を食べながら、ステキな先輩を探したりしていた。

香川小学校六年 長崎 友加里
 私は、一月二十日に地域清掃を行いました。私は、柿の木公園に行きました。勉強よりはいいな思っていました。柿の木公園には、あまりごみがなかったのが良かったです。だいたいごみをひろって、鶴が台中学校に行きました。ひろったごみを分けて、とんじるを食べました。あんまりおいしいので三

お知らせ

ばいものんでしまいました。とてもおいしかったです。

鶴が台中学校一年 神戸 良介
 柿の木公園に集合して、まず公園のゴミを拾いました。僕は燃えるゴミを集めました。その後通学路のゴミ拾いをしながら、学校まで行きました。燃えるゴミはほとんどがたばこでした。ゴミは捨てないでほしいと思いました。一人一人が気をつけなければいけないと思いました。最後に、豚汁がおいしくて、四杯も食べました。

鶴が台中学校二年 松崎 佑穂
 普段、何気なく歩いている通学路も、ゴミを意識しながら道を歩いて行くと、拾いきれないほどのゴミがたくさんあり、拾い集めるのにとっても苦労しました。しかし次の日、道を歩いていると、またゴミが落ちていても驚きました。美化運動をして、改めてマネーに反している人が多いということを実感しました。

香川自治会の伝達員岸田フミさんが約四〇年近く務められておりましたが一月末で退職されました。長年御苦労様でした。四月よりは新しい伝達員さんが二名決まりましたのでお知らせ致します。

○第二町内会 二一三二組
 小山内るゑ子Ⅷ57―六六一―
 配布地域 第一・第二町内会

○第三町内会 九一二組
 金森 四郎 Ⅷ52―七七四三
 配布地域 第三・第四町内会

第三町内会の評議員と環境整備委員の異動のお知らせ

評議員 (現) 栗城四郎 30―1組
 (新) 桑子知行 5―2組

環境整備 (現) 大場 悟 31―5組
 (新) 鏡ヶ江一広 27―1組

各町内会ニュース

第一町内会

☆一月十四日・二十一日に香川まちづくりワークショップが市主催で行われました。第一町内会でも参加希望者を募り、十四日は香川の南側地域（第一町内会、第二町内会の部分）二十一日は香川北側地域（第三町内会、第四町内会の部分）を廻り、このまま残しておきたいもの、変えたいもの等を列挙し、我々の住むまちがどうすれば住み良くなるかを話し合いました。又二十七日には、早稲田大学卯月盛夫先生による「まちづくりについての」講演会がありました。

☆一月二十日には、地域ふれあいの日（鶴が台中学校主唱、鶴が台保護者会・鶴が台青少年推進協・香川青少年推進協・各自治会協力）清掃美化活動に参加致しました。

第一町内会では、香川公民館前から、原公園から、台中迄の通路を台中生徒と香小六年生と一緒に美化活動をしました。道路脇には、煙草の吸殻、空缶、ダンボール、その他のゴミが相当量散乱していました。又原公園の植込の中には、相当量の犬の糞が放置されていました。原公園については、第一町内会衛生委員、環境委員の方々が定期的に清掃して美化につとめております。犬を散歩させる方は必ず犬の糞の処理をして下さい。

☆二月四日には、町内四役会を開き次年度活動方針の検討、新組長の対応につき審議しました。
☆二月二十五日には、第三回防災研修会を開催（町内西部地域）これで本年度研修会は終了しました。

第二町内会

アレコレ見聞録

第二町内会の中で、地産団地に沿って相模線が走っているところに金網のフェンスがある。南河内第一踏切から茅ヶ崎駅方向に香川南公園あたりまでのところ。この線路敷地内で、デカイ顔していた雑草が先日刈り払われたが、露出してきた雑草のゴミは残念ながらそのまま取り残された。

線路敷地内には勝手に入れないので、竹の棒の先に太めの針金を細工して金網の間から差し入れてゴミ回収を試みた。仲々に厄介で、そして辛抱のいる作業になってしまった。ここに、醜い姿をさらけ出していた主な連中は、空き缶、空きビン、ペットボトル、それにスナック菓子の袋や箱。みんな、食欲を満足した後の無責任放棄の成れの果て。長いこと放つたらかにされていた為に、シャレコウベみたいになつたスチール缶も散見された。驚き呆れたのは、小さいスパー袋やティッシュペーパーに包み込まれた犬の糞。「本当」の愛犬家ならこんなことを決してしない筈。誰だつてこんなオヒネリなど「真つ平御免」だよ。今回は回収辞退とした。

用意したスパー袋の三、四枚では間に合わず、見かねた線路沿いのお宅の奥様から大き目のゴミ収納袋を二枚ご提供頂き、無事に持ち帰ることが出来ました。雑草が生い茂っているところへゴミ（となることを承知の上で）投棄するのは、それが自分の視界から消えることで、また「やっつてはイケンイこと」でも、「赤信号みんなで渡れば恐くない」式に、心理的に善悪感がマヒしてしまうから

ではないか。予防策としては、雑草刈り払い回数を増やして欲しいが、やはり肝心なのは一人一人が、「バレなきやイヤ」の気持ちで「やっつぱりオテナ」の様は、いつでもお見通しなんだ」の方向に変換キーを押すことではないだろうか。

第三町内会

◎本年度最後の美化キャンペーン
二月十八日午前九時から、十二年度最後の美化キャンペーンを行いました。

相変らず、煙草の吸殻・ビン・缶の投げ捨てなどが目立ち、相当量のゴミが集められました。ゴミの無い、きれいなまちにするためには、一人一人の心掛けと努力にまつほかないと思います。自家の周辺の清掃をお願いしたいと思ひます。

◎町内役員会の開催
十二年度事業の締め括りと、十三年度の活動計画などについて検討のための、町内役員会を三月四日開催しました。

◎組長会の開催
十三年度の組長さんを二月に選出していたきましたが、この新組長会を三月十一日に開催しました。

「組長さんのお仕事」はじめ、「防犯灯の管理」「会費の集金」等々組長さんへのお願いや、ご意見をおききました。
◎四月から新年度が始まります
香川のまちづくり、住居表示問題等々自治会（町内会）にとつて大事な案件が提起され、十三年度は一段と具体化されることと思ひます。

住みよい平和な香川のまちにするためには、此処に住む人みんなの総意を集めることだと思ひます。

第四町内会

十三年度町内会活動に格別のご理解ご協力をお願いするものです。

東子供会では現在、資源物の集積場所を、役員の方々が輪番で自宅前を置場所としておりました。先般業者側より最近の交通事情等もあり、置場所を特定してほしいとの要請がありました。従つて、現在古紙・古布の指定場所となつておるところに、四月より集積場所として利用させていただきます。周辺の方々に迷惑を及ぼす事になりません。周知の皆さんにはご迷惑でしょうが、資源物の回収は、子供会唯一の財源でもあり、それに依つて運営されており、

どうぞ実情をご理解いただきまして、よろしくご協力をお願い致します。
去る一月二十八日、第二回目の救急法の講習会を開催致しました。

消防署指導員による気道の確保、人工呼吸、心臓マッサージ等の心肺蘇生法を学びました。今回は、前回参加された修了証を授与された皆さんを対象に、復習訓練で十七名が参加されました。皆さんのご家族の方に、突発的な事態が発生し、呼吸や心臓が停止したかどうか不安なまま、手をこまねいておられる、救急車の到着を待つ、その時間がないのです。一分一秒を争つて一つの生命を危機から救出しなければなりません。それには正確な判断と、機敏な処置が非常に大切になってきます。常日頃から何度も訓練を重ね、それを習慣づけておく事が、最も大事ではないかと思ひます。今後とも順次実施する予定ですので、参加されてみては如何でしょうか。

去る一月二十八日、第二回目の救急法の講習会を開催致しました。

湘北地区自治連合会、研修会に参加して

衛生委員長 山本 洋

2月20日湘北地区自治会連合会の研修会がありました。総勢24名がごみ対策課職員2名と共に市役所の小型バスにて、愛川町中津の「大誠産業株」に向い、ペットボトルの再生工程を見学。まず蓋を取り、分別され粉砕機で粉々にされ水流による遠心力を利用、比重差で上に浮くもの、沈澱するものに分け、水洗いのあと、フレーク状の再生原料となる工程。次は回収の弁当から肥料を作る工程。都内の24時間ストアから、まだ食べられる弁当、日付により処分されるものを集め、包装を取り、ステンレス槽の中で、酵素を入れ12時間を経て肥料となるものでした。資源化、有効利用とは言え、多大な費用と労力を費し、誠に勿体ない事です。

次は、満々と水を湛えた宮ヶ瀬ダムの畔を経て、秦野市戸川の「ナカノ株」を見学。集められた衣料、布類を仕分輸出する会社。仕向先はフィリピン・パキスタン・バングラディシュ等です。分別されたものは、古着・下着・作業着として売られ、カーテン地は特にレースものが貴重需要が多い。なんでも送れば良いと言うのではなく、体型、お国柄を詳しく調べ、厳格な基準を設け、年間三千万を輸出している。梱包材も安くなく、子供用衣類は百kg、中味は七百万、防水ビニール、締付番線等二千五百円もする。信念でやつて居るから続けられるが、採算を考えると無理との話。古着、古織維は回収可能量の10%程度だそうです。

オーバー等、原物防寒衣類は日本人のサイズ矮小の為、酷寒の地、極東シベリヤには出て行かないとの話。

の話

香港経由で中国には大量の衣類が渡つて居たが、中国に返還されてからはルートは閉鎖。理由、中国では日本の古着は不要、メンツにかかわるからとの事。

ユニクロは中国から膨大な量の衣類を輸入しているのに、政治の関与する部分は一般には伺い知る事の出来ぬ、一面を知る思いでした。また集められた布類の中には、使用済のオムツが入つていたり、ペットの犬の糞が入つていたり、聞く方が顔の赤くなる思いでした。もの余りの現在、二つの会社を見学して、深く考えさせられる事の多い一日でした。

家電リサイクル法

御存知でしょうか？

特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）が四月一日から施行されます。対象となる家電製品は家庭用のエアコン、電気冷蔵庫、テレビ（ブラウン管式）、電気洗濯機の四品目です。料金は

- エアコン 三五〇〇円
- 冷蔵庫 四六〇〇円
- 洗濯機 二四〇〇円
- テレビ 二七〇〇円

プラス収集、運搬料金（各小売業者が設定し後店頭に表示されます。）

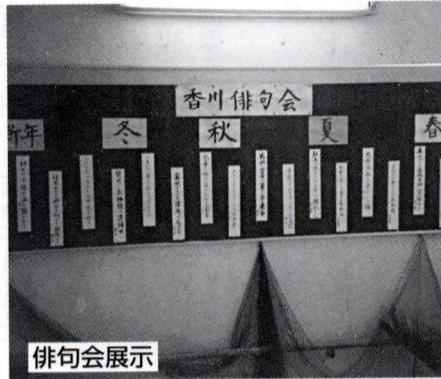
対象となる家電製品の処分の仕方は左記の通り

- ①廃家電の引き取りを、小売業者に依頼します。
- ②小売業者に「リサイクルの料金」と「収集、運搬料金」を支払います。
- ③小売業者から「リサイクル券（管理票）」の交付を受けます。（家電リサイクル法により適正に処理した証になります。）
- ④廃家電を小売業者に引き渡します。

です。

優勝 第四回地区別親善 ニユーススポーツフェスティバル大会

二月二十五日(日)に茅ヶ崎市
体育振興会主催の第四回地区別親善
ニユーススポーツフェスティバル大会
が市の総合体育館に於いて開催され
ました。香川地区体育振興会も参加
して今年「ペタンク」Bチームが
優勝しました。「ユニホック」香川
女子は三位でした。おめでとう！



去る二月二日(金)
〜四日(日)に第十二
回公民館まつりが開
催されました。今回
のテーマは「まい・
ほーむ・たうん」で
した。文字通り地元
で活動するサークル
の方々が沢山参加し
て、日頃の活動が披
露されました。
手話サークル・コ
ーラス・詩吟・フラ
ダンス・太極拳など
の演目や展示コーナ

香山公民館まつり まいほーむたうん

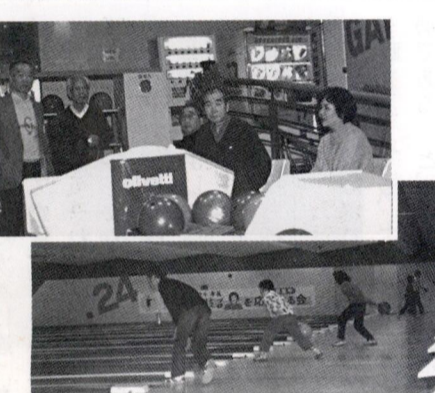


1 (絵画・写真・俳句等)もあり、婦人会による踊りもありました。
広場ではバザーやおでん、もちつき等も行われ、子供から大人・御年配の方々も多勢集まり、賑やかな雰囲気の中で一日があつたという間に過ぎました。
実行委員さんを始め、各サークルの皆様お疲れ様でした。

ふれあい委員会 ボーリング大会

2月11日(日)にふれあいボーリング大会が開かれました。会場となった寒川セントラルボウルには、参加者が早々と集まり、準備を整えていました。

阿部ふれあい委員長の開会のあいさつが終ると、「待ってました」とばかりに各レーンで打球が始まりました。
小さなお子さんが、両手でいっしょうけん命にボールを抱えて、満身の力を込めてころがしていてもほほえましく思えました。
また、見事にストライクを決めた人のこぼれんばかりの笑顔や、残念ながらガーターを出した人の悔しそうな顔もあちこちで見られました。どの顔もとて楽しんでました。



(各部門の優勝者)
男性 輪湖 猛富さん 309点
女性 石田カツ子さん 311点
子供 加藤たいきくん 199点
1〜3位の他に飛び賞もあり、ワクワクドキドキの表彰式でした。賞品をもらえた人も、もらえなかった人も、楽しいひとときになりました。満足気な様子で帰途に着きました。

ツツドリの実 人間の都台

鈴木一郎

この冬は例年になく寒く、雪の日が多かった様に思う。そんな季節でも、冬の庭を彩るセンリヨウや、マンリヨウの赤い実は私たちが目を楽しませてくれた。だが、それも束の間、我が家の小さな庭にも雪が降り積った或る朝の出来事である。ピーピーと鳴き乍ら数羽のヒヨドリが飛来し、降り積った雪の間から顔を覗かせていたセンリヨウの実を、片端から啄ばみ始めたのだ。「折角、赤くなつたのに困つたものだ」と思いつた、何んとか防ぐ方法は無いものかと考えた。網を被せるのも一法であるが、それでは余りにも風情がない。しかし、黙って食わせておくのも癪である。何か良い方策は無いものかと思案している内に、ふと気が付いた。庭に生えているセンリヨウは、タネを蒔いた記憶が無ければ、植えた覚えも無い。自然に発芽し大きくなったものであるが、結局はヒヨドリたちのフンの中に混つていたタネが地上で自然に発芽したものだ。それを人間の都合だけで網を被せたのでは、ヒヨドリたちに見れば迷惑千万。それこそ、人間の浅はかさと言うか、エゴと言うことであらう。彼らにも都合があり、エサの少ない冬の食料として、本能的に確保する知恵を身に付けているのである。自然の節理とは言え、改めて驚嘆してしまう。マンリヨウは来年も実を付けてくれるが、ヒヨドリのエサを網で拒んでもしまうのは、生死に係わる問題でもあり、可哀そうでもある。
日常、何気なく暮していると中々気付かない事も、ちよつと視点を変えて相手の立場で見直して

見ると、意外な世界が見えてくる。今日も、ピーピーと鳴き乍ら、ヒヨドリがやって来た。ああ、ああ、又センリヨウの実を啄ばんでいる。心あらば、少しは人間の気持を察して呉れないかな！

香川の散策

- ① 相模線香川駅前
通勤・通学で電車を御利用されている方の目を毎年楽しませてくれて、多くの方々に親しまれています。
- ② 香川教会
香川小学校の北側にある教会に咲く桜。子供達も毎年楽しみにしているようです。
- ③ 第一青少年広場
香川で一番広い青少年広場の西側に3本・東側に1本の桜の木があります。その中の1本は
- ④ 香川小学校
体育館と道路の間に植えられた桜の木はともに見事で、毎年新一年生の入学をお祝いしてくれています。
- ⑤ 香川諏訪神社
小高い神社の傾斜地に咲く桜。鎮守の杜を彩ってくれています。
- ⑥ 岡本さんの枝垂れ桜
他の桜とバトンタッチをする様に見頃を迎える見事な枝垂れ桜です。ライトアップされた桜のピンクとハクモクレンの白が幽玄の美を醸し出しています。皆さんも散策ついでにこれらの桜の花を愛でてみるのはいかがでしょうか。



粘土で「ごねこね」器作りしませんか?

陶芸倶楽部のお誘い
深草 美栄子

香川の市営住宅に住んで二十四年、陶芸に出会って本格的に始めて四年足らず、高速下の青いトタン屋、家主さんはチャキチャキの南湖生まれで今年八十八才になる米山さん、「家賃なんぞいらねーヨ」の一言で住んでいた家で一人口ク口を回す毎日でした。その頃通りかかった方の「教えて下さい。」の一言と、香川自治会の文化祭での展示会がきっかけで、お仲間が増えてお陰様で教室という形でさせて頂いています。



一度粘土を「ごねこね」すると子供達の頃へタイムス

リップ!はまる事請合。何故?作る楽しみとおもしろさ、焼き上がりの驚きと感激、使う幸せと、取り囲む笑顔、そして、その笑顔を見られることの感謝。世界でたった一つの作品。この喜びを一人でも多くの方に味わっていただきたい。

それに陶芸は、ありがたい事に若返りと、ボケ防止に効果あり(やってみて良かった!) やった事のない人も、やりたい人も、ポカポカ陽気の四月に始まりませう。勇気を出していらして下さい。お友達もきつと出来ると思えます。

第一回は四月四日(水)
午後一時~三時三〇分
場所 自治会館一階
作る作品 お湯呑みか小鉢
持参する物 タオル、エプロン
連絡先 ☎070-6553-0034
深草(ふかくさ)まで

シャルウィダンス

習慣男

スロースロー、クイック、クイック、私は社交ダンスを初めてから三年と少しになる。

きっかけは当時テレビで放映された映画「シャルウィダンス」を見てから私もやって見たいな、と興味を持ったのが最初だった。

映画の中では主人公の役所広司が下町を走る電車の窓から見上げたビル窓の窓がダンススクールで、たまたまその窓の中に妙齢の美人が何か物思ふ風情で窓の外を眺めていた。その姿を一目見て彼は彼女に魅せられてしまった、という不純な動機でダンスを始めたが、たちまちそのダンスの魅力に取り付かれてしまった。

と言う所から物語は始まるが、私の場合はまさか妙齢の美女と踊れるかもしれない、なんて不純な気持ちはなく、定年後の暇つぶしと、体を動かす、スポーツとしてこれは良いなと感じたからだった。こゝ、まあ書いておこう……
まあ一般的な社交ダンスの印象としては言葉は悪いが、男女が抱き合っただけで、チークダンスを想像される人が多いと思うが、実際に始めてみると、それとはまるで別物、そんな不純な気持ちを持つていたら、一足も踊れない。映画の中ではダンススクールに通う主人公がコソコソ隠れるようにスクールの入口に入るシーンがあったが、あれは主人公の最初の動機が不純だから、友人にも家族にも内緒でこそそそする様になっってしまったと思う。
動機はとにかく、少し踊れる様になると面白くて次はブルース、今度はルンバ、次はタンゴ、ワルツ、ジルバ、サンバ、クイック、

チャチャチャ、等々次々に違ったリズムのダンスを覚えるのが忙しく、それに伴うそれぞれのステップの奥の深さ、数の多さ、次々に課題が出され、それを不完全ながらもクリアした時は嬉しくなってしまう、それにステップだけで無く形やマナーも厳しくチェックされる。

理想を言えば踊りの最中はどの一瞬をとっても、二人が美しい姿勢であること、と思うが、三年生にはまだとても無理……。

とにかくキッチリとした姿勢で、キッチリとしたステップを、男女ペアで美しい曲に乗って、より美しく踊れることを目指して、六十才からの手習い、目下勉強中です。

野草摘み春を満喫

森上 義孝

暖かい日差しの下で野草摘みをして、食卓に並べ、春を満喫するのも楽しいものです。セリを始め、タネツケバナ、ツクシ、タンポポ、ヨモギ、ノビル、ギンギン、ハハ

一人娘に内裏雛のみ飾られし
成長した愛娘にもう七段飾りも略して、内裏雛だけを飾りさ

さやかに桃の節句を祝います。
砂つけしままの若布の干さりけり
長島 久江

春光を掬ひきれずに大水車
早春の田園風景でしょう。大きな水車に春の水がきらきら溢

れて廻っています。一幅の絵。舟宿の大きなのれん柳の芽
後藤 幸香

戸を開けて先ず紅梅に目をやりぬ
百花のさきがけに咲く梅の

コグサ等は香川周辺でも容易に採取できます。

近い所では小出川の土手等は最適です。北陵高校西の寺尾橋から小出川の土手を上流に向かって歩くとその土手の草の中にセリ、ヨモギ、ギンギン、ツクシ等いろいろ見つけることが出来ます。その

まま歩を進め、一ツ橋を過ぎた「行ヶ谷」辺りは葦原や湿地、水田があり、セリ、タネツケバナ等多くの野草に出合えることでしょう。更に追出橋を越えると小出川の両岸は広々とした水田地帯で、

天気の良い日には家族でセリ摘みを楽しんでいる光景があちこちにみられます。地名も「芹沢」で文字通りセリが沢山生育している場所なのでしょう。右手には北部丘陵の森が連なり、空にはヒバリが

鳴り、のどかな春のセリ摘みの一日は満足感でいっぱいになることでしょう。

○野草料理
セリゆでて、おひたし、ごまあえ、卵とじ、すまし汁や味噌汁の実。

タネツケバナは軽く湯通しして、おひたし、あえもの、生でサラダ。

花、毎朝戸を開けるのが楽しみです。素直な句と思いましたが。紅梅の二分三分咲き日ざしかな

石蹴りの下校の子らや日脚伸ぶ
鈴木 光枝

元気な小学生がみちくさをしている午後の路地でしようか、この頃はあまり見られません。

ふかふかの蒲団叩いて山笑ふ
田辺 美津枝

ツクシはかまを除き、ゆでて、佃煮、酢の物、あえもの、卵とじ。タンポポはおひたし、炒め物、生でサラダ。

ヨモギゆでて、ごま・味噌あえ、草餅、若芽・苫芽の天ぷら。

ノビルゆでて、酢味噌あえ、生で天ぷら、味噌で生食、味噌漬。ギンギンゆでて、酢味噌あえ、煮びたし、味噌汁の実。

ハハコグサは春の七草の一つ。ゆでて、おひたし、あえもの、生で天ぷら。

ウォーキングの出発

J・K

昨年十二月のある晴れた日、私は東海道線府津駅前前のマジョルカという明るい気のきいたレストランでコーヒーを飲みながら、ウォーキングのコースを考えた。

梅の季節の二月から三月にかけて曾我を中心としたウォーキング・コースの下見でした。マジヨルカから菅原神社へ、急坂を登って曾我丘陵へ足を進めた。尾根道からは西に大島、伊豆半島、小田原、箱根連山、富士山、丹沢連峰、東に吾妻山、湘南平、三浦半島と

白壁に紅梅の香のうつりしか
古稀すぎし一人住ひの立雛
青山 淳子

とき色に山染まりおり梅香る
鶯餅ひぎに黄な粉のこぼれけり
山本 洋

猫柳山巒に影斑なり
紫木蓮上ゆく雲のゆるやかに
裕 百合子

きじ鳩の尾のとながりや日脚伸ぶ
倚りかかる幹の温もり枝垂れ梅
藤村 球子

花嫁の小さきくさめチヨリリップ
同じ日に訃報二度聞く葱の花
(連絡先 長島久江 ☎6525)

見事な絶景にうつとり、やがて六本松峠から曾我へ下りました。竹林や雑林の間を上っていく細い道の行き止まりに一人の若者が坐っていました。私が「こんにちわ」と声をかけると「こんにちわ」と応えました。金髪の外国人です。「どちらから?」と聞くとケゲンな顔をしていましたので「Do you speak English?」と聞くと「ハイ、ハナシマス」「Where are you from?」「ハイ、オーストラリアから二ヶ月前にキマシタ」こんな具合で私が英語、外国人が日本語という奇妙な対話が続きました。ウォーキングしていると色々な人と出会います。大勢の人との出会いを楽しみながらウォーキングを続けたいと思っています。

訃報

(平成13年3月3日現)

原 恵美子様	56才	12月27日
水野 菊治様	95才	1月8日
吉田 豊様	70才	1月8日
須藤 英緒様	34才	1月10日
有吉 正行様	88才	1月12日
吉川 房江様	71才	1月12日
西ヶ谷ヨネ様	73才	1月14日
国末 節様	74才	1月30日
廣里 清雄様	87才	2月3日
亀井 亮治様	75才	2月4日
歌川 繁雄様	78才	2月4日
安田 泰三様	62才	2月5日
町島 貞子様	68才	2月21日
心より御冥福をお祈り申し上げます。		